

グローバル中小型株式ファンド

償還 運用報告書(全体版)

第6期(償還)(償還日 2026年6月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバル中小型株式ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2026年6月17日に信託期間が終了し、繰上償還いたしました。ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年10月6日から2026年6月17日まで	
運用方針	日本を含む先進国および新興国の中小型株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の積極的な成長を図ることを目指して運用を行います。	
主要投資対象	グローバル中小型株式ファンド	・RMグローバル中小型株式マザーファンドの受益証券
	RMグローバル中小型株式マザーファンド	・国内および海外の金融商品取引市場に上場されている株式
主な投資制限	グローバル中小型株式ファンド	・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	RMグローバル中小型株式マザーファンド	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ: <https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル: 0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】
・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			MSCI オール・カン （配当込み、円換 （参考指数）		株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落	中 率	期 騰 落		
	円 銭			円	%	%	%	百万円
2 期(2022年 6 月17日)	9,528			0	△30.7	△ 4.4	97.1	39
3 期(2023年 6 月19日)	11,711			0	22.9	22.3	97.6	49
4 期(2024年 6 月17日)	11,811			0	0.9	22.3	97.6	39
5 期(2025年 6 月17日)	11,073			0	△ 6.2	7.8	98.2	10
(償還時)	(償還価額)							
6 期(2026年 6 月17日)	12,609.89			—	13.9	35.2	—	3

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) MSCI オール・カン
（配当込み、円換
（参考指数）

(注) MSCI オール・カン
（配当込み、米ドルベース）を
（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を含む世界の株式のうち中型株を
対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		MSCI オール・カントリ・ワールド 中型株インデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス) (参 考 指 数)	株 組 入 比 式 率
				騰 落 率			
	(期 首)		円 銭	%		%	
	2025年 6 月 17 日		11, 073	—	420, 418. 63	—	98. 2
	6 月末		11, 251	1. 6	425, 938. 34	1. 3	97. 6
	7 月末		12, 150	9. 7	448, 757. 10	6. 7	98. 3
	8 月末		12, 144	9. 7	451, 608. 57	7. 4	98. 1
	9 月末		12, 233	10. 5	461, 216. 84	9. 7	98. 1
	10 月末		12, 292	11. 0	478, 058. 27	13. 7	96. 1
	11 月末		12, 206	10. 2	487, 885. 22	16. 0	102. 7
	12 月末		12, 588	13. 7	498, 610. 72	18. 6	98. 0
	2026年 1 月末		12, 511	13. 0	509, 243. 07	21. 1	94. 6
	2 月末		12, 650	14. 2	533, 808. 18	27. 0	—
	3 月末		12, 638	14. 1	496, 443. 39	18. 1	—
	4 月末		12, 627	14. 0	543, 043. 65	29. 2	—
	5 月末		12, 617	13. 9	559, 415. 86	33. 1	—
	(償還時)		(償還価額)				
	2026年 6 月 17 日		12, 609. 89	13. 9	568, 565. 94	35. 2	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○設定以来の運用経過

(2020年10月6日～2026年6月17日)

基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) MSCI オール・カントリー・ワールド 中型株インデックス（配当込み、円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。

(注) MSCI オール・カントリー・ワールド 中型株インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI オール・カントリー・ワールド 中型株インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCI オール・カントリー・ワールド 中型株インデックス（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を含む世界の株式のうち中型株を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○基準価額の主な変動要因

2020年10月のファンド設定から約1年間は、主要国における金融緩和政策の継続や新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待などを背景に、グローバル株式市場は上昇基調で推移しました。当ファンドの基準価額も、こうした良好な市場環境を受けて上昇しました。

2021年後半から2022年末にかけては、欧米を中心に金融緩和政策の正常化に向けた動きが強まり、グローバル株式市場は概ね横ばいで推移しました。一方で、金利上昇への警戒感からグロース株は相対的に軟調な展開となり、当ファンドが主な投資対象とする銘柄群にとっては厳しい状況が続きました。

2023年以降は、米国をはじめとする各国でインフレ鈍化の兆しがみられ、利下げ期待の高まりなどを背景に、グローバル株式市場は上昇基調を強めました。しかしながら、市場の上昇局面においても投資家の関心はAI関連銘柄をはじめとする一部のグロース株に集中する傾向がみられました。当ファンドでは、株価調整が続いた日本のグロース株の組入比率が相対的に高かったことに加え、幅広い成長領域への分散投資を行ったことから、こうした市場の物色動向の恩恵を十分に享受することができませんでした。その結果、基準価額はグローバル株式市場の動きに劣後する展開となりました。

投資環境

グローバル株式市況

グローバル株式市場は、設定時と比較して上昇しました。コロナ禍からの経済活動再開による企業の業績回復を受けて堅調に推移しました。インフレ加速や主要国中央銀行による金融引き締め懸念、トランプ政権の関税政策やロシアによるウクライナ侵攻に伴う地政学リスクの高まりなどで下落する局面もみられましたが、全体としてはAIや半導体関連銘柄を中心とした成長期待を下支えに上昇基調を維持しました。

為替市況

設定時と比較して、円は米ドル、ユーロの双方に対して円安となりました。

米ドルに対しては、コロナ禍を経て日米金利差の拡大を背景に円安米ドル高が進行しました。日銀の政策修正観測や米金利の低下を受けて一時円高となりましたが、その後は日銀の金融緩和姿勢を背景に日米金利差拡大観測から、不安定な局面を挟みながらも円安が進行しました。

ユーロに対しては、ECB（欧州中央銀行）がコロナ禍対応としての金融緩和姿勢から一転し、インフレ抑制の姿勢を強めたため、円安ユーロ高が進行しました。

新興国通貨については、米国の金融引き締め姿勢を受けて米ドルに対して新興国通貨安が進行しました。その後は、米国の利下げ観測や関税政策の不透明感から中国元では元高米ドル安が進行し、設定時とほぼ同水準となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

RMグローバル中小型株式マザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

なお、繰上償還決定以降は、当マザーファンド受益証券の売却を進め、2026年2月下旬に売却を終えました。

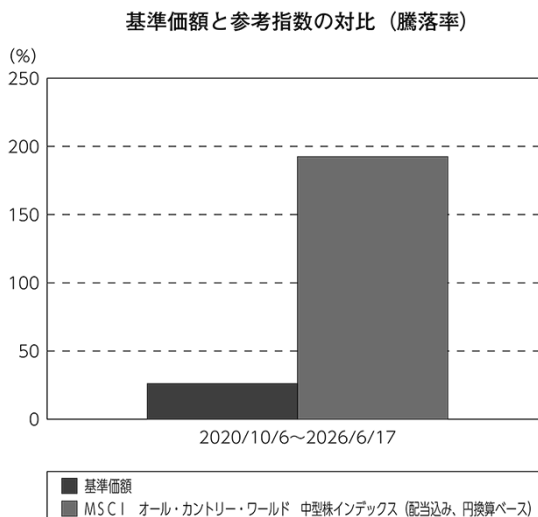
RMグローバル中小型株式マザーファンド

国内および海外の金融商品取引市場に上場されている中小型株式を主要投資対象とし、社会の構造変化に伴い生じる「社会的な課題」の解決等にビジネスの観点から取り組み、持続的かつ安定的に成長することが期待できる銘柄を厳選して投資を行いました。

保有銘柄においては、インフレ進行に伴うコスト上昇や設備投資の先送りの影響を受けた資本財・素材関連銘柄に弱含むものが多かったほか、直近ではAI・半導体関連株に資金が集中するなか、当該分野の組入比率が相対的に低かったことなどが市場に劣後する要因となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークを設けておりません。グラフは、設定来の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

信託期間中の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

当期は償還のため分配は行いませんでした。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 6 月18日～2026年 6 月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	203	1.650	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(100)	(0.809)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(100)	(0.808)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	15	0.122	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(15)	(0.122)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.007)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.055	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0.052)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	226	1.834	
期中の平均基準価額は、12,325円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

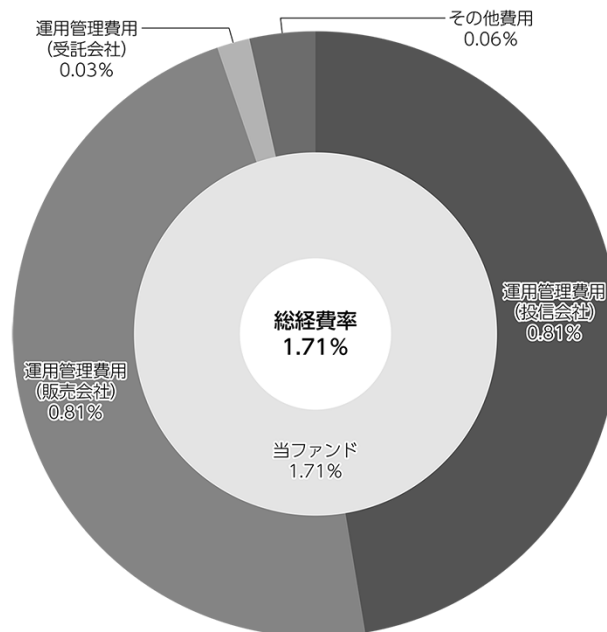
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月18日～2026年6月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
RMグローバル中小型株式マザーファンド	千口 329	千円 551	千口 7,056	千円 12,334

○株式売買比率

(2025年6月18日～2026年6月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	RMグローバル中小型株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	652,426千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	549,397千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.18

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年6月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年6月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年 6 月17日現在)

2026年 6 月17日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
RMグローバル中小型株式マザーファンド			千口 6,726

○投資信託財産の構成

(2026年 6 月17日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円	%
	3,122	100.0
投資信託財産総額	3,122	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2025年 6 月18日～2026年 6 月17日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2026年6月17日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	3,122,178
コール・ローン等	3,122,106
未収利息	72
(B) 負債	36,869
未払解約金	275
未払信託報酬	36,594
(C) 純資産総額(A－B)	3,085,309
元本	2,446,738
償還差益金	638,571
(D) 受益権総口数	2,446,738口
1万口当たり償還価額(C／D)	12,609円89銭

(注) 当ファンドの期首元本額は9,372,251円、期中追加設定元本額は697,538円、期中一部解約元本額は7,623,051円です。

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.260989円です。

○損益の状況 (2025年6月18日～2026年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,328
受取利息	6,328
(B) 有価証券売買損益	470,436
売買益	731,879
売買損	△261,443
(C) 信託報酬等	△121,354
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	355,410
(E) 前期繰越損益金	△205,238
(F) 追加信託差損益金	488,399
(配当等相当額)	(270,396)
(売買損益相当額)	(218,003)
償還差益金(D＋E＋F)	638,571

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2020年10月6日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年6月17日		資産総額	3,122,178円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	36,869円
				純資産総額	3,085,309円
受益権口数	1,000,000口	2,446,738口	1,446,738口	受益権口数	2,446,738口
元本額	1,000,000円	2,446,738円	1,446,738円	1万口当たり償還金	12,609円89銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	33,034,390円	45,429,358円	13,752円	0円	0%
第2期	41,657,090	39,692,601	9,528	0	0
第3期	42,000,308	49,185,377	11,711	0	0
第4期	33,581,988	39,662,682	11,811	0	0
第5期	9,372,251	10,378,327	11,073	0	0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	12,609円89銭
----------------	------------

○お知らせ

- ・信託財産の純資産総額が10億円を下回る状態が1年間継続する場合に、投資信託及び投資法人に関する法律施行規則第43条第3号に基づく信託契約の解約（繰上償還）を可能とするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。（2025年11月20日）
- ・信託期間を無期限から2026年6月17日までに変更し、当該日に信託契約の解約を行うため投資信託約款に所要の変更を行いました。（2026年2月13日）
- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。（2026年4月1日）

＜当ファンドが投資対象とするRMグローバル中小型株式マザーファンドは以下の約款変更を行いました。＞

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。（2026年4月1日）

RMグローバル中小型株式マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2026年6月17日）
（2025年6月18日～2026年6月17日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年4月23日から無期限です。
運用方針	①主として、日本を含む先進国および新興国の金融商品取引所に上場または店頭登録されている中小型株式*に投資し、信託財産の積極的な成長を目指します。 *上場予定、店頭登録予定を含みます。 *DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。 ②社会の構造変化に伴い生じる「社会的な課題」の解決等にビジネスの観点から取り組み、持続的かつ安定的に成長することが期待できる銘柄を厳選して投資を行います。 ③株式の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要投資対象	・国内および海外の金融商品取引市場に上場されている株式
主な投資制限	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

りそなアセットマネジメント 株式会社

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI オール・カンントリー・ワールド 中型株インデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰	中 落 率	(参 考 指 数)	期 騰 落 中 率		
	円	%		%	%	百万円
2期(2022年6月17日)	12,674	△29.2	260,868.34	△ 4.4	97.2	384
3期(2023年6月19日)	15,844	25.0	319,040.66	22.3	97.8	572
4期(2024年6月17日)	16,266	2.7	390,064.76	22.3	97.7	573
5期(2025年6月17日)	15,408	△ 5.3	420,418.63	7.8	98.3	511
6期(2026年6月17日)	20,053	30.1	568,565.94	35.2	97.4	647

(注) MSCI オール・カンントリー・ワールド 中型株インデックス (配当込み、円換算ベース) は、MSCI オール・カンントリー・ワールド 中型株インデックス (配当込み、米ドルベース) をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCI オール・カンントリー・ワールド 中型株インデックス (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を含む世界の株式のうち中型株を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI オール・カンントリー・ワールド 中型株インデックス (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率
	騰 落	率	(参 考 指 数)	騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2025年6月17日	15,408	—	420,418.63	—	98.3
6月末	15,665	1.7	425,938.34	1.3	97.8
7月末	16,946	10.0	448,757.10	6.7	98.1
8月末	16,952	10.0	451,608.57	7.4	98.2
9月末	17,104	11.0	461,216.84	9.7	98.2
10月末	17,223	11.8	478,058.27	13.7	96.3
11月末	17,118	11.1	487,885.22	16.0	98.2
12月末	17,668	14.7	498,610.72	18.6	98.2
2026年1月末	17,600	14.2	509,243.07	21.1	94.8
2月末	18,348	19.1	533,808.18	27.0	98.6
3月末	16,843	9.3	496,443.39	18.1	98.4
4月末	18,723	21.5	543,043.65	29.2	98.5
5月末	19,783	28.4	559,415.86	33.1	98.2
(期 末)					
2026年6月17日	20,053	30.1	568,565.94	35.2	97.4

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2025年6月18日～2026年6月17日)

期中の基準価額等の推移

○基準価額の主な変動要因

利下げによる米国景気の回復期待に加え、AI投資の拡大を背景としたテクノロジー株を中心とする堅調な企業業績が追い風となり、グローバル株式市場は上昇し、基準価額も上昇しました。一方で、AI投資関連株に物色が集中した結果、幅広い領域に投資する当ファンドにとっては厳しい運用環境となりました。



投資環境

グローバル株式市況

グローバル株式市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、底堅い企業決算を受けて複数の主要国株価指数が最高値を更新するなど堅調に推移しました。期後半は、中東情勢の悪化に伴う原油高からインフレ再燃・景気鈍化懸念が強まったことで下落する局面もありましたが、その後はAIや半導体関連株への成長期待や中東情勢の緩和から再び上昇しました。期末では、中東情勢の再緊迫化に加え、米国のインフレ高止まりやFRB（米連邦準備制度理事会）の利上げに転じる見方が重なり、一時不安定な推移となりました。

為替市況

前期末と比較して、円は米ドル、ユーロの双方に対して円安となりました。

米ドルに対して、期前半は米国が各国との関税交渉の合意でリスク選好が回復したことや、積極財政・金融緩和志向の高市政権の発足を受け、円安米ドル高が進行しました。期後半は、日米金融当局によるレートチェック観測や日本当局による為替介入とみられる動きなど一時円高が進行する局面もありましたが、日米金利差の拡大観測を背景に円安米ドル高基調が続きました。

ユーロに対して、期前半は、ECB（欧州中央銀行）の利下げ停止観測や高市政権の財政拡張的政策から円が売られたことで、円安ユーロ高が進行しました。期後半も、中東情勢に伴うインフレ圧力への対応としてECBは利上げに転じるなど、円安圧力が残存したことから、円安ユーロ高基調が続きました。

新興国通貨について、米ドル安基調や投資資金の新興国シフトを背景に、中国元をはじめ多くの新興国通貨は対米ドルで上昇し、期中を通じて堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

国内および海外の金融商品取引市場に上場されている中小型株式を主要投資対象とし、社会の構造変化に伴い生じる「社会的な課題」の解決等にビジネスの観点から取り組み、持続的かつ安定的に成長することが期待できる銘柄を厳選して投資を行いました。

当期末における、SDGsを主要な要素として選定した投資銘柄の純資産総額に占める組入比率は97.4%です。なお、保有全銘柄に占める当該投資銘柄の比率は100%です。

当期のファンドの基準価額に影響を与えた主な投資銘柄は以下のとおりです。

<プラス要因>

■ACMリサーチ（米国）

ウエハ洗浄分野に特化した半導体製造装置メーカーであり、特定市場において高いシェアと競争力を有するニッチトップ企業です。半導体の微細化が進むなか、洗浄工程の重要性は一段と高まっており、ユビキタス社会を下支えする企業として評価されています。これまで中国市場を中心に成長を遂げてきましたが、米国の大手半導体メーカーによる採用期待などを背景に、グローバルでの事業拡大が期待されています。当期は、AI向け半導体需要の急増を追い風に、株価は上昇しました。

■マステック（米国）

米国を代表する総合建設・エンジニアリング企業の一つであり、エネルギー、通信、電力といった社会インフラの整備・強靱化を担っています。近年では、風力や太陽光などの再生可能エネルギー関連工事や、AI普及に伴う電力需要の増加に対応した電力網整備が、業績成長の牽引役として注目されています。また、コストコントロールを含む収益性管理能力や社会構造の変化を見据えた先見性に強みを持ち、持続的かつ安定的な成長が期待されています。当期は、データセンター建設需要の拡大を背景に、株価は上昇しました。

<マイナス要因>

■インシュレット（米国）

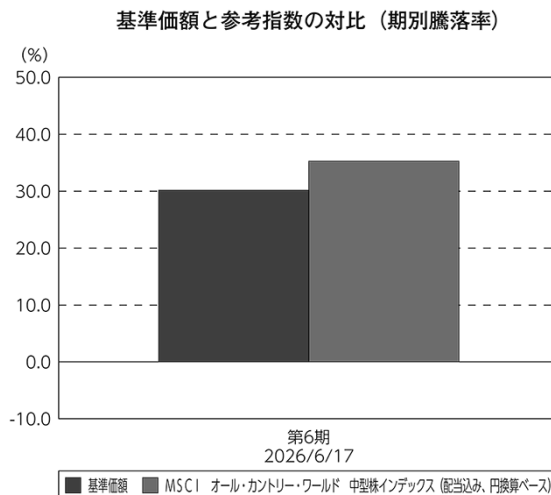
糖尿病患者向けにパッチ式インスリン投与機器を開発・提供する企業です。同社製品は、腕などに装着することで、体内の血糖値の変動に応じて、夜間を含め適切なタイミング・用量でインスリンを自動的に投与することが可能です。これにより、血糖値コントロールの改善や利便性の向上が図られ、QOL（生活の質）の向上に寄与すると評価されています。当期は、一部製品の不具合を受けて株価は軟調に推移しました。

■アトス・ソフトウェア（ドイツ）

顧客企業における人員配置、労働時間、シフトの最適化を支援するソフトウェアを、クラウドサービス（インターネット経由で必要な機能を利用する仕組み）として提供しています。同社のサービスは、公平性・透明性の向上やワークライフバランスの改善を通じて、従業員満足度の向上や働きがいのある就労機会の創出に資するものと評価されています。同社の業績成長に大きな陰りは見られないものの、AIの高度化に伴う既存収益機会の減少懸念を背景に、ソフトウェア関連銘柄全体の株価が下落した影響を受け、同社の株価も低調に推移しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークを設けておりません。グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



○今後の運用方針

引き続き、国内および海外の金融商品取引市場に上場されている中小型株式を主要投資対象とするとともに、需要サイドのニーズと、社会の構造変化やそこから生じる「社会的な課題」に着目し、社会的な課題とSDGsとの関連性にフォーカスすることにより、ユニークな投資アイデアの創出に努めます。持続的な成長が見込まれるさまざまな有望市場や商品・サービス、ならびに関連企業に注目することで、安定的な投資成果の獲得を目指します。

グローバル株式市場は、中東情勢の悪化が収束に向かうとの期待感を背景に、足元では上昇基調を強めています。しかし、中東情勢の先行きについては依然として不透明感が強く、当面は楽観と悲観が交錯し、ボラティリティ（価格変動性）の高い不安定な相場環境が続くものと予想されます。

そうしたなか、当ファンドでは中長期的な構造変化を見極め、徹底的なボトムアップ調査を行うとともに、ポートフォリオ全体のリスクバランスにも一段と留意しつつ、安定したリターンを獲得できるよう努めています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年6月18日～2026年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 20 (20)	% 0.116 (0.116)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.008 (0.008)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (14) (0)	0.080 (0.079) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	35	0.204	
期中の平均基準価額は、17,497円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月18日～2026年6月17日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 40	千円 45,084	千株 40	千円 43,607
	アメリカ	百株 82 (0.19)	千米ドル 1,240 (8)	百株 470 (0.58)	千米ドル 1,730 (19)
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	7	167	0.39	13
	イタリア	3	33	1	14
	フランス	5 (-)	14 (△ 1)	1	2
	イギリス	3	千英ポンド 3	310	千英ポンド 78
国	スウェーデン	38	千スウェーデンクローナ 1,148	1	千スウェーデンクローナ 52
	デンマーク	4	千デンマーククローネ 176	1	千デンマーククローネ 57
	香港	420	千香港ドル 926	30	千香港ドル 27

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年6月18日～2026年6月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	652,426千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	562,180千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.16

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年6月18日～2026年6月17日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2026年6月17日現在）

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期		末
		株数	株数	評価額	
情報・通信業 (24.4%)		千株	千株	千円	
I P S		3.5	4.4	16,170	
小売業 (18.1%)					
T O K Y O B A S E		37.5	33.8	11,999	
銀行業 (43.6%)					
横浜フィナンシャルグループ		—	16.6	28,859	
不動産業 (13.9%)					
S R E ホールディングス		3.2	3.6	9,223	
サービス業 (—%)					
アストロスケールホールディングス		13.8	—	—	
合計	株数・金額	58	58	66,251	
	銘柄数<比率>	4	4	<10.2%>	

（注）銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注）評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
CBRE GROUP INC - A	—	6	91	14,738	不動産管理・開発	
CLOUDFLARE INC - CLASS A	7	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	4	2	79	12,750	消費者サービス	
ECOLAB INC	3	1	45	7,294	素材	
ARTHUR J GALLAGHER & CO	1	1	30	4,953	保険	
GENERAC HOLDINGS INC	—	6	159	25,576	資本財	
HUBSPOT INC	1	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
KADANT INC	2	1	37	6,020	資本財	
MP MATERIALS CORP	32	—	—	—	素材	
MSCI INC	1	1	116	18,638	金融サービス	
MASTEC INC	6	5	192	30,936	資本財	
XYLEM INC	6	5	59	9,509	資本財	
ELASTIC NV	9	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ACM RESEARCH INC-CLASS A	32	24	226	36,357	半導体・半導体製造装置	
ALARM.COM HOLDINGS INC	15	13	63	10,174	ソフトウェア・サービス	
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	6	121	19,472	ヘルスケア機器・サービス	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ANSYS INC	0.58	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS IN	40	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DATADOG INC - CLASS A	8	7	183	29,444	ソフトウェア・サービス	
ENTEGRIS INC	2	8	129	20,702	半導体・半導体製造装置	
FOX FACTORY HOLDING CORP	31	41	75	12,056	自動車・自動車部品	
IMPINJ INC	2	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
INSULET CORP	5	3	55	8,886	ヘルスケア機器・サービス	
INTELLIA THERAPEUTICS INC	4	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	—	4	121	19,467	金融サービス	
LANTHEUS HOLDINGS INC	8	11	116	18,690	ヘルスケア機器・サービス	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	1	149	24,049	半導体・半導体製造装置	
ORIGIN MATERIALS INC	209	—	—	—	素材	
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	18	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
QUANTERIX CORP	9	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROSS STORES INC	2	5	139	22,350	一般消費財・サービス流通・小売り	
SAREPTA THERAPEUTICS INC	28	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VARONIS SYSTEMS INC	18	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
VERISK ANALYTICS INC	1	3	63	10,115	商業・専門サービス	
VERRA MOBILITY CORP	34	—	—	—	商業・専門サービス	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	3	2	64	10,362	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	555	167	2,321	372,548	
	銘 柄 数 < 比 率 >	32	22	—	<57.5%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
HANNOVER RUECK SE	0.5	4	95	17,737	保険	
RATIONAL AG	1	1	97	18,226	資本財	
ATOSS SOFTWARE SE	5	8	61	11,420	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	7	14	254	47,383	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<7.3%>	

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	耐久消費財・アパレル
BRUNELLO CUCINELLI SPA		8	10	90	16,889	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	8 1	10 1	90 —	16,889 <2.6%>	
(ユーロ…フランス)						商業・専門サービス
ELIS SA		34	39	105	19,628	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	34 1	39 1	105 —	19,628 <3.0%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	49 5	63 5	450 —	83,901 <13.0%>	
(イギリス)				千英ポンド		資本財 金融サービス
ITM POWER PLC		242	—	—	—	
WISE PLC - A		64	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	306 2	— —	— —	— <—%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		耐久消費財・アパレル 資本財
MIPS AB		—	35	818	14,033	
ADDTECH AB-B SHARES		29	31	1,009	17,313	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	29 1	66 2	1,827 —	31,347 <4.8%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		素材
NOVONESIS (NOVOZYMES) B		14	17	667	16,644	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	14 1	17 1	667 —	16,644 <2.6%>	
(香港)				千香港ドル		資本財 資本財 運輸
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD		85	95	1,174	24,059	
XINYI GLASS HOLDINGS LTD		650	810	782	16,032	
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS		71	291	989	20,284	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	806 3	1,196 3	2,946 —	60,376 <9.3%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,761 44	1,510 33	— —	564,819 <87.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2026年6月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 631,071	% 97.2
コール・ローン等、その他	18,110	2.8
投資信託財産総額	649,181	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。
(注) 当期末における外貨建純資産（567,502千円）の投資信託財産総額（649,181千円）に対する比率は87.4%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=160.46円、1ユーロ=186.31円、1スウェーデンクローナ=17.15円、1デンマーククローネ=24.93円、1香港ドル=20.49円。

○特定資産の価格等の調査

(2025年6月18日～2026年6月17日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	649,181,856
コール・ローン等	17,124,369
株式(評価額)	631,071,166
未収配当金	985,965
未収利息	356
(B) 負債	1,433,100
未払解約金	1,433,100
(C) 純資産総額(A－B)	647,748,756
元本	323,015,983
次期繰越損益金	324,732,773
(D) 受益権総口数	323,015,983口
1万口当たり基準価額(C／D)	20,053円

(注) 当ファンドの期首元本額は332,194,908円、期中追加設定元本額は1,179,065円、期中一部解約元本額は10,357,990円です。

(注) 2026年6月17日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・りそなグローバル中小型株式ファンド(適格機関投資家専用) 323,015,983円

(注) 当期末の1口当たり純資産額は2.0053円です。

○損益の状況 (2025年6月18日～2026年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,723,130
受取配当金	6,655,826
受取利息	66,657
その他収益金	647
(B) 有価証券売買損益	146,053,305
売買益	228,684,196
売買損	△ 82,630,891
(C) 保管費用等	△ 459,452
(D) 当期損益金(A+B+C)	152,316,983
(E) 前期繰越損益金	179,635,962
(F) 追加信託差損益金	721,935
(G) 解約差損益金	△ 7,942,107
(H) 計(D+E+F+G)	324,732,773
次期繰越損益金(H)	324,732,773

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。(2026年4月1日)